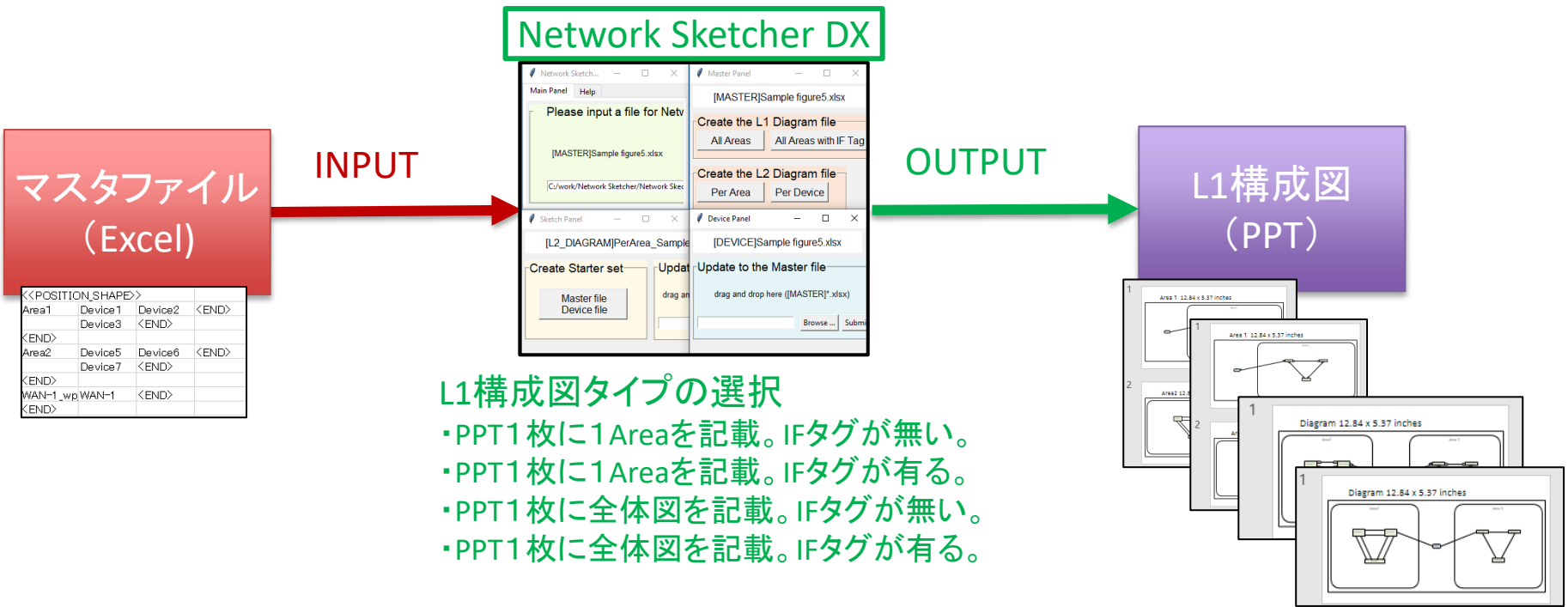


# 本手順でできること

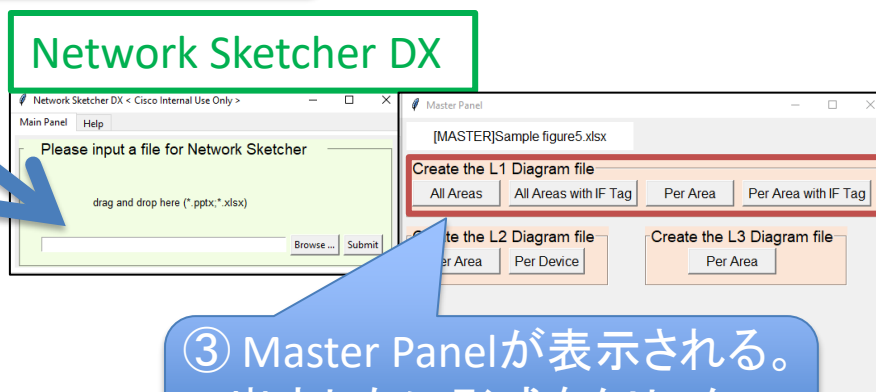
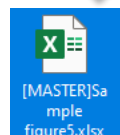
Network Sketcherにマスターデータを読み込ませて、L1構成図を生成します。



# タイプ別のL1構成図の生成手順

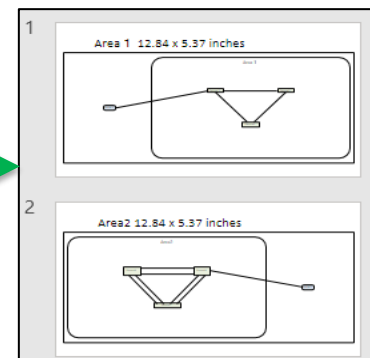
マスターファイルを読み込ませて、目的のタイプのL1構成図を生成します。

① マスターファイルをMain Panelにドラッグアンドドロップする。



③ Master Panelが表示される。  
出力したい形式をクリック  
※形式は次ページ参照

OUTPUT



# L1構成図の出力形式

Create the L1 Diagram file

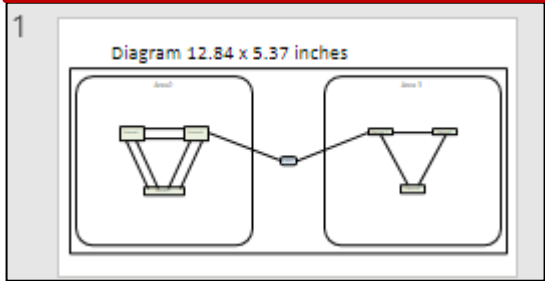
All Areas

All Areas with IF Tag

Per Area

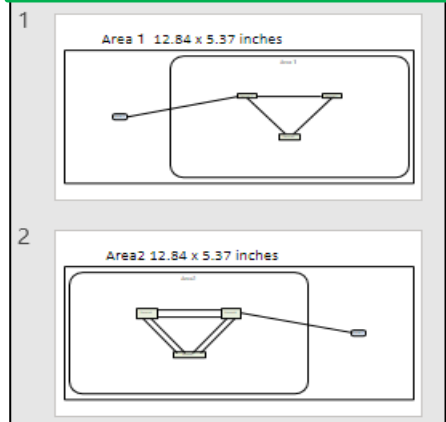
Per Area with IF Tag

ファイル名  
[L1\_DIAGRAM]AllAreas~



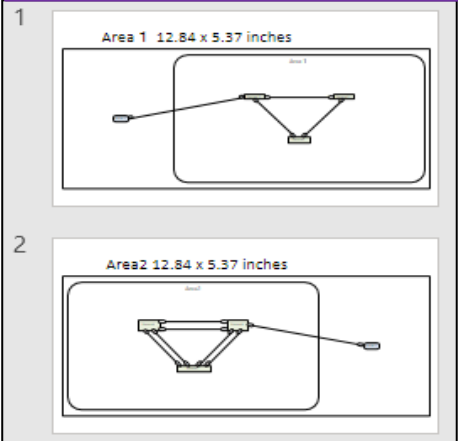
1枚に全体図を記載。  
IFタグが無い。

ファイル名  
[L1\_DIAGRAM]PerArea~



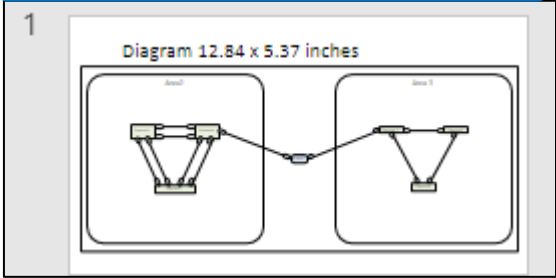
1枚に1Areaを記載。  
IFタグが無い。

ファイル名  
[L1\_DIAGRAM]PerAreaTag~



1枚に1Areaを記載。  
IFタグが有る。

ファイル名  
[L1\_DIAGRAM]AllAreasTag~



1枚に全体図を記載。  
IFタグが有る。

※更新用のスケッチファイルに対応した形式